



2024年8月21日

各位

会社名 株式会社ピーバンドットコム  
代表者名 代表取締役社長 後藤 康進  
(コード番号：3559、東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員CFO 湯澤 正作  
(TEL. 03-3265-0343)

## 2025年3月期第1四半期決算説明会 質疑応答・決算説明動画公開のお知らせ

当社は、2024年8月20日（火）に開催いたしました「2025年3月期第1四半期決算説明会」の質疑応答内容について公開いたします。また、併せて決算説明動画を公開いたしましたのでご案内申し上げます。

### ■決算説明会概要

日時：2024年8月20日（火）16時～16時30分  
開催方法：Zoom ウェビナー

### ■2025年3月期第1四半期 決算説明動画（動画メディア「IRTV」：所要時間12分）

URL：<https://irtv.jp/channel/15939>

### ■質疑応答（要旨）

別紙をご参照ください。

---

### ■会社概要

<株式会社ピーバンドットコム>

本社：〒102-0076 東京都千代田区五番町 14 五番町光ビル 4F

代表者：後藤 康進

URL：<https://www.p-ban.com/corporate/>

事業内容：「アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。」をパーパスに掲げ、  
プリント基板ネット通販のパイオニアとして EC サイト「P 板.com」を運営

### ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社ピーバンドットコム IR 担当

電話番号：03-3265-0343 E-mail：[ir@p-ban.com](mailto:ir@p-ban.com)

お問い合わせ窓口：[https://www.p-ban.com/form/contact\\_form.html](https://www.p-ban.com/form/contact_form.html)

以上



【別紙】

株式会社ピーバンドットコム  
2025年3月期第1四半期 決算説明会質疑応答要旨

2024年8月20日（火）開催の2025年3月期第1四半期 決算説明会において、出席者の皆様からいただいたご質問と当社の回答の要旨を掲載いたします。

【質問1】

Q：人的投資による効果が表れ、また前年同期水準の利益に戻るのはいつ頃の見通しになるのか。

A：新規採用を集中的に行う期間は今期までと考えています。当社が少数運営で効率的に利益を上げていくためには、システム開発を加速させることが重要と考え、今期は主にシステム人員の採用をおこなっています。部品調達サービスの自動化のリリースは今年中を予定しており、これによる売上拡大は大いに期待しており、早期の利益水準回復に努めます。

【質問2】

Q：M&Aを含む、戦略的事業提携の加速について具体的な進捗を教えてください。

A：ディスクロージャーの観点から回答は差し控えますが、公表まで今しばらくお待ちいただきたいと思っております。

【質問3】

Q：プリント基板 EC 事業の顧客単価は、どの程度の水準まで引き上げられる見通しか。また、顧客単価引き上げに向けた施策について教えてください。

A：顧客単価上昇には、当社が提供しているサービスを複数ご利用いただくこと（クロスセル）が重要です。例えば、先ほど説明した部品調達サービスの自動化などは今後の大きな鍵を握っています。主軸である基板製造サービスと比較しても単価の高い部品調達や部品実装サービスを提供することで、さらなる顧客単価の向上が期待できると考えています。

【質問4】

Q：各新規事業の収益貢献はどの程度を見込んでいるか。

A：新サービスであるセンサーのデモ機開発サービス「gene（ジーン）」については、大手企業の R&D 部門を主なターゲットとしています。単体での収益には一定の期待が寄せられますが、このサービスを通じて PoC の効率化を図ることで、当社の主力サービスの利用促進や中堅・大手企業への販路拡大を目指しています。



また、昨年7月に始動した開発・量産支援サービス「S-GOK (スゴック)」では、リードタイムの長期化や要件定義の困難さといった課題に気づきました。これを踏まえ、アイデア段階からものづくりの進め方をサポートするコンサルティングサービスを新たに立ち上げたところ、早速多くの引き合いをいただいております。ただし、コンサルティング単体で大きな収益を見込むのではなく、製造受注へのスムーズな誘導を図る営業手法として、全体の収益に寄与することを期待しています。

以上